

# アイロンプリント紙(白・カラー布用)

この度は、サンワサプライのインクジェット白・カラー布用アイロンプリント紙をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
この用紙はインクジェットプリンターで印刷した画像をアイロンを使って濃色のTシャツなどの布にもプリントすることのできる用紙です。  
この用紙を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

## ご使用になる前にご確認ください。

- この用紙は、インクジェットプリンターで簡単にオリジナル画像のアイロンプリントができる便利な用紙ですが、アイロンプリント後の布は市販されているプリントTシャツやシルク印刷されている布などと異なり、デリケートな取扱が必要で、これらの布と同等に取扱わないようご注意ください。インクジェットプリンターのインクの性質上、洗濯を重ねると色落ちしたり、アイロンが足りないとはがれたり、また洗濯方法に気をつけていただく必要があります。用紙自体の耐久性も高めましたが、デメリットもご理解いただいた上で、ご使用いただけますようお願いいたします。また洗濯方法についてはP.4の「洗濯について」の欄をご覧ください。  
※洗濯耐久性はあげておりますが、洗濯によりにじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒→赤→青→黄の順で色移りしやすくなっています。  
(黒が一番にじみやすい)くりかえし洗濯をされるものには黒をメインで使わないことをおすすめします。
- 一度アイロンプリントしたものはがすことはできませんので、いらぬ布で試してからご使用ください。
- アイロン(熱と圧力)が十分でないときは、プリント部分が割れたり、ひびが入りやすくなっています。  
生地を焦がさないよう、しっかり圧力をかけてアイロンを押しあててください。
- ポリエステル100%など、対応していない布にプリントはできません。対応していない布にアイロンプリントすると、色落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。  
対応する布について、詳しくは下記をご覧ください。
- 記載の対応する布以外の布にアイロンプリントしたり、取扱説明書に記載されていない洗濯方法で洗濯されたりした結果により生じた事故につきましては、その責を一切負いかねますので予めご了承ください。
- この製品は個人で楽しむことを目的とする製品です。商業目的ではご使用にならないでください。また、高価なもの、貴重なものにはご使用にならないでください。

## 安全上のご注意

- アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。特にお子様だけによる取扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

## プリントできる布

### 1. 生地素材

綿100%から綿50%・ポリエステル50%の混紡率のものまで、アイロンプリント可能です。(ポリエステル50%以上の混紡率、及び綿・ポリエステル以外の混紡生地については、プリント不良の起こる可能性があり、おすすめできません。また、対応布以外のものにアイロンプリントされると、色落ちやにじみ、はがれの原因となります)

### 2. 生地密度(粗さの目安)



左記の写真(原寸)のように、縦目及び、横目のいずれかの大きい方の折り目の間隔が1mm以内のものをご使用ください。(これより目の粗いものは、プリント不良の起こる可能性があり、おすすめできません)

### 3. 生地色について

白・淡色の布や、黒や赤など濃色カラー布で、綿および綿ポリ素材のものにアイロンプリントできます。



生地：濃い色



生地：白または淡色

アイロンプリントしても、アイロンプリント紙は白色のままなので、下地のTシャツ等の布の色が黒や赤などの濃色でも透けて見えません。下地の色が濃い色でも、プリント画像が下地の色にかぶらず、キレイです。

※白地の布にアイロンプリントする場合、アイロンプリント紙の白と白地の布の白が若干異なることがあります。

### 4. 防水加工など特殊な加工がされていないもの

(事前に一度洗濯をされることをおすすめします)

## 準備するもの

### セット内容

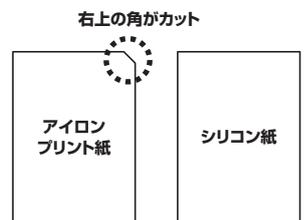
#### アイロンプリント紙(本紙)

※右上の角をカットしてある面が表面です。

#### シリコン紙(同封)

※再利用できます。  
※表裏はありません。  
※しわが入っている部分は使用しないでください。

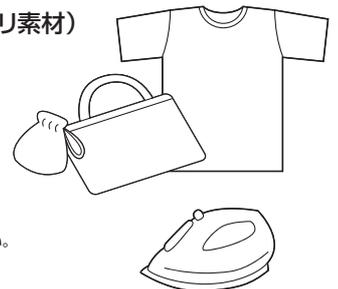
#### 取扱説明書(本書)



## ご準備ください

### プリントする布地(綿及び綿ポリ素材)

※左記の「プリントできる布」をご確認ください。  
※生地が新品の場合は特に、アイロンプリント前に洗濯をしてください。その際、漂白剤などは使用しないでください。



### アイロン

※あらかじめアイロンの取扱説明書をご確認ください。

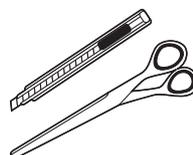


### 表面が堅めのアイロン台または、耐熱性のある堅くて丈夫な台

(テーブルやこたつ板などの上に、厚手の紙や布を敷いたもの)  
※アイロン台をご使用の際は脚をたたくでご使用ください。  
※体重がかかりにくく密着性が弱くなる可能性があります。



### カッター、はさみなど



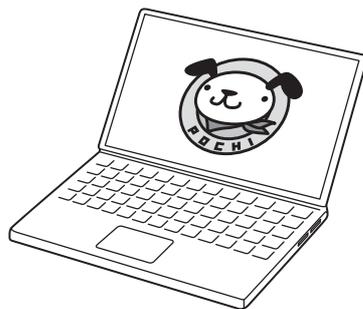
## 1 デザインをします。

好きな画像、イラストを使ってデザインをします。

最新の情報、自由に使える画像やイラストなどの素材のダウンロードについては、  
用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」へgo!

「ペーパーミュージアム」<https://paperm.jp/>

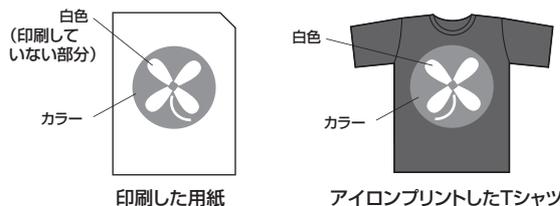
※用紙のまわりが汚れやすくなるので、フチなし全面印刷はできません。フチなし全面印刷用のデザインはしないでください。  
※洗濯耐久性は上げてありますが、洗濯によりじみや色落ちが生じることがあります。インクは黒→赤→青→黄の順で色移りしやすくなっています。(黒が一番にじみやすい)繰り返し洗濯をされるものには黒をメインで使わないことをおすすめします。



### まめ知識

#### 白色が簡単に作れる!!

インクジェットプリンターは白色のインクを持っていないので白色は印刷できませんが、アイロンプリント紙の「印刷しない部分がそのまま白色で布地の上の」性質を使って白色を作ることができます。



## 2 印刷をします。

デザインした画像やイラストをアイロンプリント紙にそのまま正像で印刷します。

- 1) 用紙サイズを必ず「A4」にしてください。
- 2) まずは、テスト印刷をします。A4の普通紙などで印刷し、正しく印刷できているか確認します。  
※用紙のまわりが汚れやすくなりますので、フチなし全面印刷はしないでください。
- 3) アイロンプリント紙をセットし、下記の用紙設定に従い印刷します。  
右上の角がカットされている面が印刷面、表面です。  
右記の「用紙の給紙の仕方」をご覧ください、表裏を間違えないようにプリンターにセットしてください。

### <おすすめプリンター>

エプソン EP-PX・PM・CCシリーズ、MJシリーズ  
キャノン PIXUS MG・MX・iPシリーズ  
ブラザー MFCシリーズ、DCPシリーズ  
※HP製プリンターでは、洗濯時の色落ちが激しいため対応しておりません。

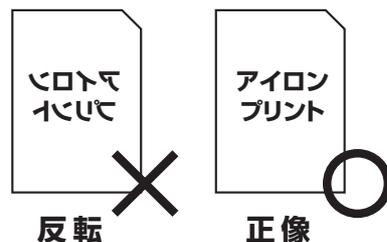
### <用紙設定・モード設定(例)>

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定(用紙種類)	印刷モード
普通紙	きれい

- ※エプソン・キャノンプリンターでは、用紙設定で「Tシャツ転写紙」「アイロンプリントペーパー」等を選ぶと、自動的に画像が反転されますのでご注意ください。
- ※顔料系インクでは、インクがシリコン紙に移る場合があります。その場合はシリコン紙を使用しないでください。また、インクの特性上アイロンプリント後に全体的に黄色味が強く仕上がる場合があります。
- ※染料インクと顔料インクが選択可能な機種の場合は、染料インクを選択してください。設定については各機種の取扱説明書をご確認ください。
- ※使用するプリンターの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節をおこなってください。また、プリンター各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度を調節してください。
- ※用紙は1枚ずつセットしてください。手差し給紙のできる機種の場合は手差しで給紙してください。給紙されにくい時は、用紙の後ろにA4サイズの堅めの厚紙を置いてください。
- ※用紙がカールしていたら、カールを直してセットしてください。
- ※折れや引き揺きにより表面にキズや指紋などの汚れがつかないように、用紙の端を持つようにしてください。
- ※印刷前にアイロンプリント紙を台紙からはがさないでください。紙づまりなどトラブルの原因になります。

必ず正像印刷してください

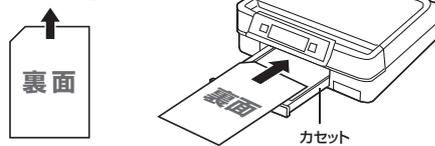


### 用紙の給紙の仕方

プリンターが前面給紙か背面給紙かによって用紙のセットの仕方が異なりますので、ご注意ください。

#### <前面給紙>

裏面を上にして用紙をセットする。



#### <背面給紙>

表面を上にして用紙をセットする。



## 3 乾燥後、アイロンプリント紙の画像に沿って周囲を切り取ります。

20~30分以上乾燥させてから、はさみまたはカッターでキレイに切り取ります。

- ※画像に合わせて周囲をきれいに切取ってください。白く残った部分はすべてそのまま白く、アイロンプリントされてしまいます。
- ※カットする時は角を丸く、単純な形に切ってください。又、切込みを入れると後ではかしくなるので、切込みは入れないでください。
- ※印刷後は、20~30分以上乾燥させてから速やかにアイロンプリントしてください。
- ※印刷後は、にじみや変色などが生じる恐れがありますので長時間放置しないでください。やむを得ず保存する際は、十分に乾燥させた上で台紙の間にはさみ、用紙が入っていた袋に入れて保存してください。



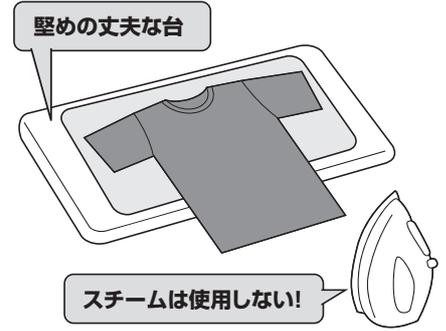
画像に合わせて  
周囲を切り取る  
白く残った部分はそのまま  
白くアイロンプリントされて  
しまいます

## 4 アイロン台とアイロン、Tシャツなどプリントする布を用意します。

表面の堅いアイロン台または厚紙や布を敷いた耐熱性のある堅くて丈夫な台と、アイロン、Tシャツなど綿または綿ポリ素材の布、シリコン紙を用意します。アイロンは高温(180℃)にセットし、温度が上がるのを待ちます。

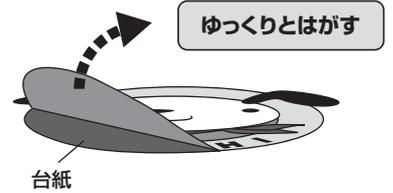
**注意** 一度貼るとはがせません! いらぬ布で試してからお使いください。

- ※プリントできる布についてよくご確認の上、作業を行ってください。
- ※布製品の中には表面に油分を含んでいるものがあります。そのままアイロンプリントすると、洗濯時にはがれやすくなる場合があります。一度洗濯をおこなってアイロンプリントすることをおすすめします。
- ※Tシャツなど布にしわがある時は、あらかじめアイロンでしわをのばしておいてください。
- ※染料の性質上、デニム地にアイロンプリントする時は、アイロンプリント紙の白い部分が青くなる場合があります。通常と異なるアイロンプリント方法をする必要があります。詳しくはP.4をご参照ください。



## 5 アイロンプリント紙を台紙からゆっくりとはがします。

- ※アイロンプリント紙を勢いよくはがすと、アイロンプリント紙が伸びる恐れがありますので、はがすときはゆっくりとはがしてください。
- ※デニム地にアイロンプリントするときは、アイロンプリント紙を台紙からはがさないでください。P.4の「デニム地にアイロンプリントする時」の説明をご覧ください。
- ※複雑な形にすると、アイロンプリント紙がまるまったり、やぶれたりして、上手くアイロンプリントできないことがありますのでご注意ください。



## 6 アイロンをかけます。

1) 布地にアイロンプリント紙の印字面を上にして置きます。

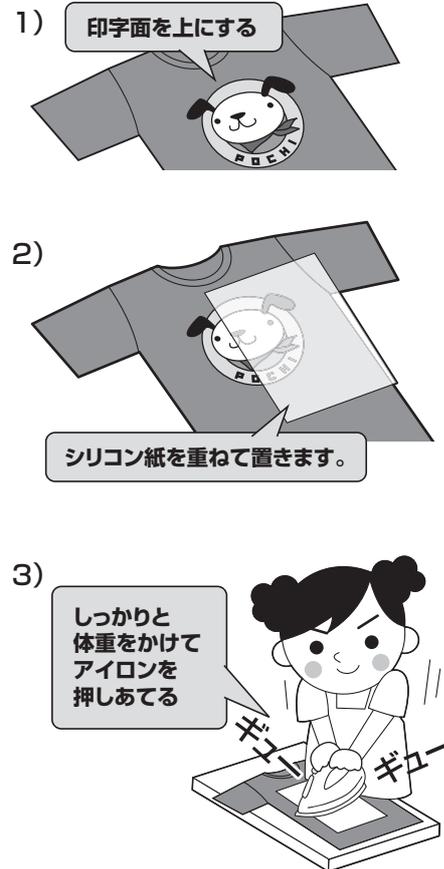
2) その上にシリコン紙を重ねて置きます。

- ※プリントする絵柄は、縫い目、折り目、段などが無い平らな部分にアイロンプリントしてください。
- ※アイロンプリント紙の表裏を間違えないようにご注意ください。逆に置くと、シリコン紙またはアイロンに貼り付いてしまいます。
- ※シリコン紙に表裏はありません。

3) 両手で体重をかけて、上から強く押さえつけるようにしっかりアイロンを押しあてます。温度は高温(180℃)で、1ヶ所につき5秒ずつアイロンを押しあて5回程度繰り返します。

4) 最後に周囲にしっかりとアイロンを押しあてます。

- ※アイロンは約5分間、予熱してください。また温度が高くなりすぎないようにご注意ください。
- ※アイロンによっては、「綿」など素材でアイロン温度表示をしているものがあります。「綿」表示のあるときは「綿」を選んでください。
- ※全面に均等に熱と力がかかるようにしてください。特に周辺と角にしっかりとアイロンを押しあててください。
- また、Tシャツなど焦がさないようにご注意ください。
- ※アイロンが不十分の場合、プリント部分のひび割れ、色落ちの原因になります。
- また、洗濯時にアイロンプリント紙がはがれやすくなります。
- ※アイロンプリントした上から、別のアイロンプリント紙を貼りつけてください。色にじみ、色落ち、はがれの原因になります。
- ※家庭用アイロンでスチームの穴があるときは、その部分でムラが発生しやすいので、穴のない平らな面を使ってアイロンをかけてください。また、スチームの使用はしないでください。
- ※コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに予熱してください。
- ※加熱中に臭気が発生することがありますので、換気のよい所で作業してください。
- ※アイロンが小さく、アイロンプリント紙がアイロンからはみ出すときは、「5秒ずつ押さえつける」作業を数回繰り返してください。
- アイロンのあとがつきにくくキレイに仕上がります。またその際、布やアイロンプリント紙が焦げないようご注意ください。
- ※シリコン紙なしで、直接プリント部分にアイロンをかけないでください。プリント部分が溶けてしまいます。
- ※シリコン紙は10~20回程度使用できますので、大切に保管してください。なお、20回未満でもシリコン紙に色移りがあるようなら、使用をやめてください。シリコン紙に色移りがあったときは、そのシリコン紙のご使用はおやめください。他の布にシリコン紙について色が移る恐れがあります。



### 注意 両面にアイロンプリントする場合の注意

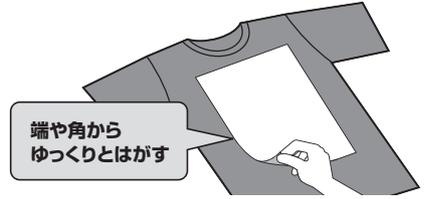
バッグやTシャツなどの両面にアイロンプリントするときは、プリント部分がアイロン台に直接触れないよう、アイロン台とプリント部分の間に必ずシリコン紙を置いてください。シリコン紙がないと、アイロン台に直接ふれたプリント部分が、アイロンの熱でアイロン台にはりつく恐れがあります。シリコン紙は切ってお使いください。



P.4の7へ続きます。

## 7 完全に冷めるまで待ってからシリコン紙をゆっくりとはがして完成です。

- ※アイロンをかけた布が完全に冷めてからはがしてください。冷めないうちにはがすと、絵柄などが伸びたり、破れたり、はがれたりすることがあります。
- ※アイロン直後はプリント部分の用紙がとも熱くなっていますので、2~3分間は触らないでください。
- ※アイロンプリント後の布を身につけたまま、海水や水の中に入らないでください。にじみや色落ちが起こることがあります。
- ※アイロンプリント後のTシャツなどの布を着用中、または着用後に肌荒れなど肌に異常があった場合は直ちに着用をやめてください。
- ※重ね着による色移りなどがありますので、一度洗濯してからの着用をおすすめします。アイロンプリント後、半日くらいおいてから洗濯を行ってください。



### ★ 注意!! デニム地にアイロンプリントする時 ★

デニム地は染料の性質上、通常の方法(P.3の⑥の方法)でアイロンをかけると、白い部分が青く染まる場合があります。デニム地にプリントする時は、以下の方法でアイロンプリント作業を行ってください。

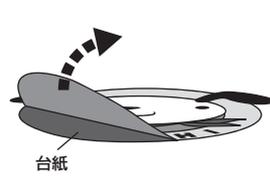
**アイロンプリント紙にアイロンをかける。  
(予め余白部分を切取っても可)**



シリコン紙  
アイロンプリント紙(印刷面)

アイロンプリント紙の上にシリコン紙を置き、180℃で15~20秒間ずつ全体にまんべんなくアイロンをかける。  
※この過程で熱をかけることでアイロンプリント紙の表面に耐水性被膜をつくり、色にじみや色落ちを防ぎます。

**熱が十分に冷めてからアイロンプリント紙を台紙からゆっくりとはがす。**



(一度熱をかけているので周りが少しはがしにくくなっています。周りが汚くならないよう気をつけてはがしてください)

**④の準備をしてアイロンをかける。**



シリコン紙  
アイロンプリント紙

生地、アイロンプリント紙を印刷面を上にして置き、シリコン紙を押しあてて、両手で体重をかけて上から強く押さえるようにしっかりアイロンをかけます。(温度は低温で120~130℃に設定してください。ここでアイロンの温度が高いと、プリント紙の白い部分が青く染まってしまう)

**120~130℃**  
で15~20秒間急に

アイロンは両手を使って、全体重をかけて急ににかけてください。  
温度は120~130℃、ドライにしてください。

※その他注意事項は④⑤⑥⑦をご参照ください。

## 洗濯について

### 重要

**誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。下記の指示に従ってください。**

用紙自体の耐久性を高めてはいますが、インクジェットプリンターで印刷しているため、通常の洗濯ものと異なるデリケートな取扱いが必要となります。市販されているプリントTシャツなどと同様に扱わないようにしてください。  
下記の注意に従って、洗濯機で洗濯してください。※以下の方法に従わない洗濯方法ではご使用にならないでください。

1. **プリント部分を裏返しにしてください。**※まれに色落ちすることがありますので、白い衣類とは分けて洗濯してください。
2. **冷水、または30℃以下の水で洗ってください。**※お風呂の残り湯などはにじみや色落ちの原因になることがありますので、使用しないでください。
3. **市販の洗濯洗剤を使用してください。**※ただし、漂白剤入りの洗剤、漂白剤、柔軟剤は使用しないでください。
4. **洗濯後は直ちに取出し、形を整えて自然乾燥してください。乾燥機は使わないでください。**  
※そのままにしておくと、プリント部分の色移り、にじみがおこることがあります



手洗い不可

### 洗濯するときの注意

- 浸け置き洗いはしないでください。
- 色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。
- 漂白剤に長時間浸しておくと、プリント部分が変色することがありますので使わないでください。
- 洗濯機で洗う場合は、裏返しにしてネットに入れることをおすすめします。
- 洗濯にはかならず冷水をお使いください。また、手洗いはしないでください。
- マイナスイオン洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。
- 初めは余分なインクが水洗いなどにより多少流れ出てきます。50回程度の洗濯では色落ちなどの心配はありません。それ以上の洗濯では若干色があせてくる場合があります。(ただし、全ての条件に従って印刷・アイロンプリントされている場合)

## 洗濯後のアイロンかけについて

- 洗濯堅牢性に優れていますが、万が一アイロンプリントした部分の一部にはがれや浮き上がりが見られたら、再度シリコン紙を介して加熱加圧することをおすすめします。アイロンをかけると、プリント部分は元通りに貼り付けられます。アイロンのかけ方は、⑥を参照ください。
- プリントした部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分にシリコン紙を置いておこなってください。

### 使用上の注意

- ※対応布、対応プリンター、アイロンプリント方法、洗濯方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- ※このアイロンプリント紙は表面にキズがつきやすくなっております。折れや引っ掛けにより、表面にキズがついたりはがれたりする恐れがありますので、取扱いには十分ご注意ください。またキズや指紋などの汚れがつかないように用紙の端を持つようしてください。
- ※アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子様だけによる取扱いはおやめください。
- ※ご使用前に本製品とアイロンの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ※プリンターの種類、プリンターの印刷モード、インク、ドライバースoftwareなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- ※布地にアイロンプリントされたものははがすことはできませんので、テストしてから本番の布にしてください。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。
- ※コピー機、カラーレーザープリンター、ドットプリンター、熱転写プリンターなど対応のインクジェットプリンター以外では使用できません。

### 保管上の注意

- ※使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重さがかからないようにして、水平にして保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。
- ※高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- ※開め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- ※開封後はなるべく早めにお使いください。(開封後2ヶ月まで)開封したまま長期保管されると、印刷したとき文字がにじむなど、印刷がうまくできなくなる恐れがあります。

**開封後は、2ヶ月以内に早めにお使いください。**

サンワサプライ株式会社

<https://www.sanwa.co.jp/>

BJ/AE/THMN Ver.1.0

- ※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- ※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替え、その他の補償はご容赦ください。
- ※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
- ※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。